

鉄の次男坊

(目的にあう鋼材の使用)

- ◎ 鉄の次男坊である鋼(長男は鉄, 三男は鋳鉄)は、鉄と鉄・炭素の化合物との合金のことで、炭素の割合が1.7%までのものをいい、硬軟自在のなかなか役にたつヤツです。
- ◎ 鋼における炭素の割合は、鋼の性質に著しい影響を与え、0.3%以下では軟かくて伸びがよく、0.5%位までは粘りがありますが、それ以上になると、強さ、硬さ、焼入性などが良くなりますが、伸びは悪くなります。耐摩耗性も炭素が増すほど良くなりますが、溶接性や耐蝕性は悪くなります。
- ◎ このように炭素の割合で硬さが変わるので、一般に炭素の少ないものを軟鋼、多いものを硬鋼と呼び、更に下表のように細かく分けて呼ぶこともあります。

| 炭素% | 0.12 | 0.2 | 0.3 | 0.5 | 0.8 |
|-----|------------|----------------------|------------|---------------------|-----------|
| 大区分 | 軟 鋼 | | | 硬 鋼 | |
| 小区分 | 極軟鋼 | 軟 鋼 | 半軟鋼 | 半硬鋼 | 最硬鋼 |
| 使用例 | 中空 リベット | パイラック ケーブル ラック | ボルト ナット | ネグロック 製品 LF-5 | プレス 金型 |

- ◎ 鋼はその使用目的・製作方法に応じて、適当な炭素含有量のものを選定します。単に安いだけで成分不明の"でも"を使用すると割れやすかったり、軟かすぎたり、いろいろ弊害が出ますが、外見上ではなかなかわかりません。メーカーの良心と技術に頼ることになりましょう。
- ◎ **ネグロスは材料の購入にも細心の注意を払い、安心できる製品をつくるよう心掛けています。**

(K. S)

製品ご決定の際は…… **ネグロス** とご指名下さるようお願いいたします。